

貸出金の用途

- 1 貸出受託米に對する假渡資金
- 2 保管受寄米に對する貸付資金
- 3 信用組合が組合員たる生産者の米穀を組合自体の倉庫、若くは借入倉庫に保管し、又は農業倉庫若くは營業倉庫に之を寄附せしめ之を擔保として貸出す場合の貸付資金
- 4 前各號の資金として貸付すべき道府縣信用組合聯合會の資金

貸出先

販賣組合、農業倉庫、信用組合、及之等の上級系統機關

利率及手数料

組合及販賣組合聯合會 一 日歩一錢三厘五毛  
 信用組合聯合會 一 日歩一錢三厘  
 信用組合聯合會に對する手数料又は利轄 一 日歩五毛

低金利時代に照應してといふよりも、寧ろ放資國のない一億の遊資を處分して如何に低利な不利な條件を忍んでも貸付ける方がまだましだといふわけで利率だけは低い、然し貸付先たる販賣組合、農業倉庫、信用組合其他の上級系統機關には、地主、富裕なる自作農、若くは極めて少數の自作農、小作しか加盟してゐない。自作農、小作農に擔保物件があり、高率の組合掛金を收めることが出來てゐたならば、農業恐慌もこうはひどくはなかつたらう。今年出來る新産米と雖も數年前からの小作料や税金の滞納のため、すでに青田時代から襲來した地主、役場による差押や、立禁をはね返へした小作人の獲得物である。收穫と同時に借金の返済に當てられるべき運命にある米を、貯蔵資金などで、米價高を待つて賣るなどは思ひもよらぬ。

(三) 農工銀行貸付利子引下 全國の農工銀行は十月十五日「政府の低金利政策に照應して借主の負擔を軽減するために既に往